

文字入力のしかた

1 入力したい文字の種類を選ぶ



- か な: ひらがな/漢字
- カ ナ: カタカナ
- 英 数字: 英字/数字
- 数 記号: 数字/記号

2 文字を入力する(右記)



- スペース: スペースを入力
- < >: カーソルを移動
- 修正: 1文字削除

3 文字入力が終わったら「完了」を選ぶ



お知らせ

- 入力できる字数は、項目によって異なります。詳しくは、各項目の説明をご覧ください。
- 入力できる文字の種類は、機能によって異なります。
例: 名称検索(P.57)で入力できるのは、「ひらがな」のみです。
- デジタルTVの文字入力のしかたについて
・基本的な入力方法は上記と同じです。
・漢字は入力できません。
・入力できる字数は、最大で40文字までです。(番組によっては、全ての字数を表示できないことがあります。)

ひらがな/漢字を入力する



- 無変換: ひらがなのまま、変換されない状態で入力されます。
- 変換: 入力した文字が漢字に変換されます。(下記)

漢字に変換する

候補から変換する文字を選ぶ

- < >: 変換する範囲を変える。
- 全確定: 全ての変換を完了する。

カタカナを入力する



- 半角/全角: 半角・全角の切換
・半角を選ぶと、全角が表示されます。

英字/数字を入力する



- 半角/全角: 半角・全角の切換
・半角を選ぶと、全角が表示されます。
- 大文字/小文字: 大文字・小文字の切換
・大文字を選ぶと、小文字が表示されます。

数字/記号を入力する



- 半角/全角: 半角・全角の切換
・半角を選ぶと、全角が表示されます。
- △▽: ページ切換

お手入れ

本体・液晶画面のお手入れ

- 本体は、電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶画面は、市販のクリーニングクロスで拭いてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは、使用しないでください。(ケースや塗装が変質するおそれがあります)
- 化学ぞうきんは、注意書きに従って、お使いください。



ディスクの取り扱い

- 持ちかた
記録面に触れないように持つ。



- ディスクが汚れたら
水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭く。

内側から外側へ拭く

- 回転する方向にふかないでください。
- ベンジンやシンナー、レコードクリーナー、静電防止剤を使用しないでください。

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出す。
- ゴミなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管する。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ
(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気に触れるところ
- 静電気などの電気的ノイズの発生しやすいところ

下記のようなディスクは使用しないでください

本機の内部で引っかかるなどして、ディスクの破損や本機の故障の原因となります。

ラベルなどを貼り付けたディスク

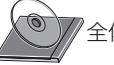
- シールやテープ、のりが付着している
- プリンターで作成したラベル

- プロテクトフィルム、保護シート
- ディスクアクセサリー(スピライザなど)

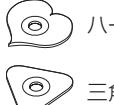
破損・変形したディスク

- ひびやキズがある・欠けている
- そっている

透明なディスク

- 全体が透明
- 一部が透明

円形以外の特殊な形状のディスク

- ハート形
- カード型

文字入力のしかた／お手入れ／ディスクの取り扱い

必要なとき